

公会計制度改革で「財政の見える化」の推進を

質問者 小川 龍 美

わが町の会計制度は、現在「単式簿記・現金主義」で行われている。この方法では、資産や将来負担、各事業別行政コストなど、財政の全体像から細部に至るまでの「見える化」が図りづらい。この問題点を解消する手法が「複式簿記・発生主義」である。東京都はこの方法を活用し、将来の債務負担など約1兆円の隠れ借金を見える化し解消するなど効果を上げている。町も公会計制度改革で「財政の見える化」を推進すべきと考えるが。